

## 研究主題

# 東京におけるコミュニティスクールに関する研究

### 《抄 録》

学校が自主性・自律性を確立し、保護者や地域住民の信頼を得る学校づくりに取り組むことは喫緊の課題となっており、コミュニティスクールがこれらの課題を解決する手掛かりになるものと考えらる。

(1) 基礎研究から、コミュニティスクールを概括的に「地域特有の実態や地域住民の固有のニーズを生かした公立学校」とおさえ、コミュニティスクールが備える要件を次のようにとらえた。

地域住民のニーズに基づいて、地域が学校運営に参画する組織をもっていること  
管理職や教員、学校運営、教育活動等に対する外部からの評価システムを導入していること

学校の教育方針や教育内容等が周知されており、保護者等から選択される力を備えていること

法制度の整備により、学校の管理運営の独自性が確保されるような裁量権をもっていること

(2) 基礎研究・調査研究から、コミュニティスクールと地域とのかかわり方は、「参画」「融合」「共生」の3つの側面をもつものであるととらえた。

研究のまとめとして、学校運営を見直す観点をコミュニティスクールの考え方に基づいて提示した。